

# 山口県感染症発生週報 (第22週: 2023年5月29日～6月4日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核: 2例(宇部1、萩1)

### 【4類感染症】

・SFTS(重症熱性血小板減少症候群): 2例(岩国1、長門1)

・つつが虫病: 1例(岩国)

### 【5類感染症】

・梅毒: 2例(柳井1、周南1)



フタトゲチマダニ

(SFTSウイルス等を媒介する)

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体では報告数が増加しました。迅速検査診断結果でA型陽性が8例、臨床診断・型不明が173例ありました。
- ・RSウイルス感染症: 県全体で発生が多い状況です。下関、岩国、周南、山口、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・ヘルパンギーナ: 萩で増加し、警報レベルとなりました。

※警報レベル・注意レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	20週	21週	22週	疾患名	20週	21週	22週
インフルエンザ	116	170	181	ヘルパンギーナ	54	70	91
新型コロナウイルス感染症	148	163	220	流行性耳下腺炎	1	0	4
RSウイルス感染症	196	237	259	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	7	16	15	流行性角結膜炎	2	5	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	48	49	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	233	194	249	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	2	19	3	マイコプラズマ肺炎	0	0	3
手足口病	7	15	34	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	17	17	16				

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	21	28	23	78	1	1	27	2	0	181
新型コロナウイルス感染症	36	52	14	33	22	24	26	12	1	220
RSウイルス感染症	85	47	2	46	12	14	41	5	7	259
咽頭結膜熱	2	1	1	5	6	0	0	0	0	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	16	6	18	0	2	3	0	1	49
感染性胃腸炎	26	13	21	108	8	19	45	2	7	249
水痘	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
手足口病	1	11	3	6	0	2	11	0	0	34
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	2	0	2	6	1	1	4	0	0	16
ヘルパンギーナ	13	0	1	29	4	15	11	1	17	91
流行性耳下腺炎	0	0	0	2	1	0	1	0	0	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 4 病原体検出等情報

- ・SFTSウイルス(検体採取週 第21、22週): 血液から(診断名: SFTS疑い)
- ・インフルエンザウイルスA/H3亜型(A/香港型)(検体採取週 第22週): 鼻汁から
- ・パラインフルエンザウイルス3(検体採取週 第19週): 鼻汁から(診断名: RSウイルス感染症疑い)
- ・サイトメガロウイルス(検体採取週 第19週): 鼻汁から(診断名: RSウイルス感染症疑い)
- ・ライノウイルスA(検体採取週 第19週): 咽頭ぬぐい液から(診断名: RSウイルス感染症疑い)
- ・ヒトボカウイルス(検体採取週 第19週): 咽頭ぬぐい液から(診断名: RSウイルス感染症疑い)
- ・ライノウイルスC(検体採取週 第19週): 咽頭ぬぐい液から(診断名: RSウイルス感染症疑い)
- ・ヘルペスウイルス6(検体採取週 第19週): 咽頭ぬぐい液から(診断名: RSウイルス感染症疑い)
- ・RSウイルス(検体採取週 第20週): 鼻汁から(診断名: RSウイルス感染症)